

## 6大学共催フォーラム第14回

# 「食の安全安心の航路を拓く from individual to global health」 に参加しました。

6大学共同開催フォーラムとは、食の安全、安心に関する教育研究センターを擁する東京大学、神戸大学、岩手大学、大阪公立大学、東北大学、宮崎大学が年に一度、ミーティングを開催して、各センターの食の安全に関する活動・取り組みを紹介するとともに、年度毎にテーマを決め、講演会を開催しております。

第14回となる今回のフォーラムは、本フォーラムを最初に企画した神戸大学が幹事校となり、同校の瀧川記念学術会館大会議室において開催されました。CAFIからは、種村教授、西山准教授と白川センター長が出席しました。まず、大澤朗 神戸大学名誉教授から、神戸大学発のベンチャープロジェクトで進めている「個々人最適食物繊維検索システム(MyDFFS)」による各個人の腸内マクロバイオームに合わせた最適な食物繊維の選択に関して、システムの紹介から実臨床データを含めた成果が報告されました。続いて土佐幸雄 神戸大学教授から、コムギもち病抵抗性育種を例に、食品の安全保証と食料安全保障を両立させる取り組みについての紹介がありました。また、榊原啓之 神戸大学教授より、ヒポクラテスが記した「薬食毒同源」と、現在の私たちの食事内容との関連について、乾秀之 神戸大学准教授から土壌汚染物質による作物汚染に関してウリ科植物を例に汚染物質輸送タンパク質の発現抑制によって汚染を低減させる成果の報告がありました。講演終了後、キャンパス内の高台にある食堂に場所を移動して懇親会が開催され、神戸大産の牛肉を堪能しながらシンポジウムの講演内容や本フォーラムの今後の取り組みなどについて、さらに議論が行われました。(センター長 白川)



懇親会会場からみた神戸市内の夜景

### 6大学共催フォーラム第14回

## 食の安全安心の航路を拓く from individual to global health

■開催日時: 2024年11月28日(木) 13:00~17:15

■開催場所: 神戸大学瀧川記念学術会館2階大会議室  
(兵庫県神戸市灘区六甲台町1-1)

■主催: 神戸大学大学院農学研究科食の安全・安心科学センター/東京大学大学院農学生命科学研究科食の安全研究センター/岩手大学動物医学食品安全教育センター/大阪公立大学食品安全科学研究センター/東北大学食と農免疫国際教育研究センター/宮崎大学産業動物防疫リサーチセンター

### ■プログラム:

#### 講演1

神戸大学発ベンチャープロジェクト「個々人最適食物繊維検索システムの構築」  
大澤 朗(神戸大学大学院農学研究科・名誉教授)

#### 講演2

食料安全保障へ向けた取り組み-コムギもち病を例にして  
土佐 幸雄(神戸大学大学院農学研究科・教授)

#### 講演3

食薬毒同源と食事  
榊原 啓之(神戸大学大学院農学研究科・教授)

#### 講演4

化学物質による作物汚染とその低減  
乾 秀之(神戸大学大学院農学研究科・准教授)

各大学からの取り組み紹介

次回開催校からのお知らせ

### ■情報交換会:

17:30~19:30 レストランさくらにて  
事前申込制、参加費4,000円を当日現金にてお支払いください。

